

達成状況評価書(平成24年度)

部局名: 全学教育推進機構

項目	コメント
1. 教育 (大学の年度計画: 1~7)	<p>【年度計画の達成状況】 平成24年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成24年度は、大学院高度副プログラム、副専攻プログラムとしては、4つの副専攻プログラムと42の高度副プログラムの提供があり、ほぼ全ての研究科から延べ895名(副専攻: 176名、高度副: 719名)の学生の受講があったことなど成果が上がっている。また、各プログラムにおける教育内容のより一層の充実を図るため、科目開講権の無い部局が独自の科目を新設する場合の受け皿として、大学院横断教育科目に新たな科目区分「学際融合教育科目」を設置し、平成25年度からの運用開始の準備を行うなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
2. 研究 (大学の年度計画: 8~10)	<p>【年度計画の達成状況】 平成24年度は、適切に実施しており、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 特になし。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
3. その他 (大学の年度計画: 11~16)	<p>(1) 社会連携、社会貢献 (2) 国際交流</p> <p>【年度計画の達成状況】 平成24年度は、適切に実施しており、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 特になし。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
4. 業務運営以降 (大学の年度計画: 17~29)	<p>【年度計画の達成状況】 平成24年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成24年度は、学生への情報提供を充実するため、機構ホームページに「学生向け情報ページ」を新設し、学生向け情報を集約し、情報発信の強化を図るなど適切に実施している。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
5. 全体の項目に関する達成状況	<p>【中期計画の達成状況】 中期計画の達成に向けて、年度計画は順調に遂行されていると判断できる。引き続き、現行の取組を維持するよう期待する。</p> <p>【特記事項】 平成24年度は、学部初年次から大学院までの教養教育のさらなる充実、各部局を中心とした教育プログラムによる教育改革の全学的な展開、大学内の教育資源を活かした語学教育の充実、教育の質保証に向けた学習機能の強化等を図り、大学として組織的に教育を推進することに貢献し、大学の実績として評価できる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>